

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 インセプション・パール	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.480	△RG 0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：インセプション・パール

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

番

比較対照ボール：インセプション

フレアーの幅 インチ

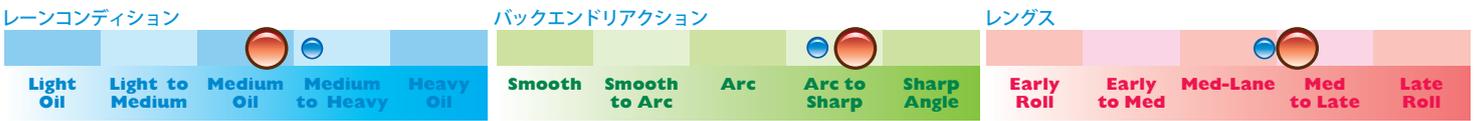
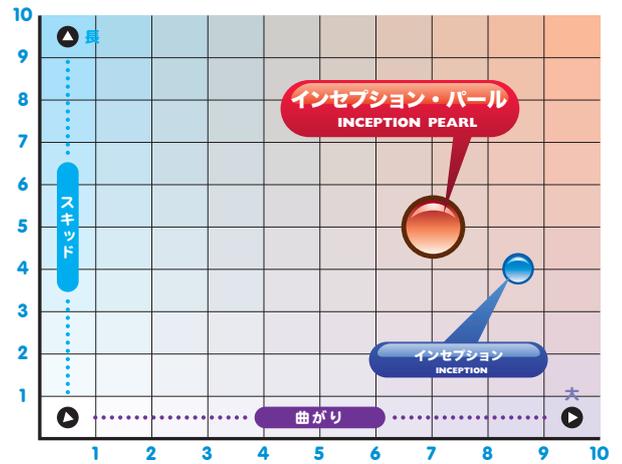
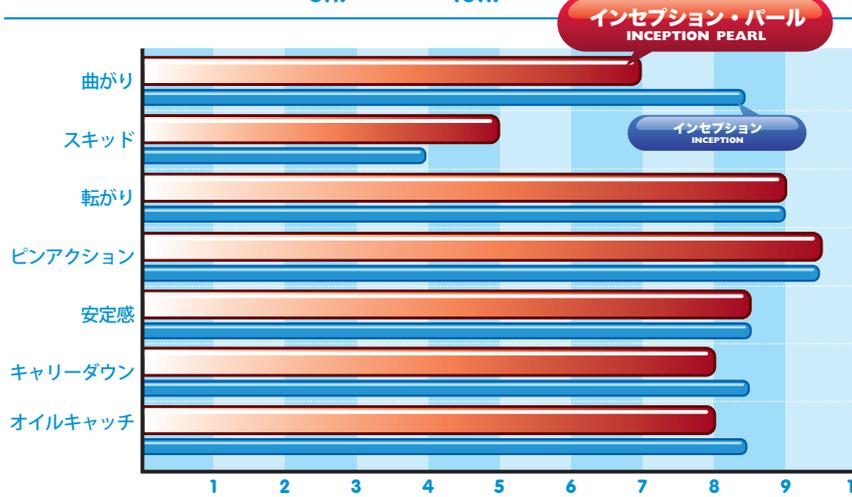
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

2014年から生産拠点を移し、再始動が始まった900Global社。900Global社の利点はCover Stockがオイルに強く、なおかつ backendで他社を圧倒するPerformanceを魅せるブランドであることをどれだけの人知っているのでしょうか。また様々な角度から研究・検証され、Performance領域をしっかりと分けけて多くのボールを保有しているメーカーでもあります。以前にも申し上げた通り、900Global社で一番上の性能から一番下の性能まで、このブランドだけでレパートリーが組めるほど種類とバランスのとれたメーカーでもあります。その中でTour Engineered Seriesに属するINCEPTIONは、大きなMotion PotentialをもつAdaptor/D™ Asymmetric Coreとトレンド化されたS74R Coverstockが高いPerformanceの源になっています。今回のINCEPTION PEARLは前回発売されたINCEPTIONのPearlバージョンで、走りの中にも多くのネジれ感をもつ、いわゆる多くの日本人が好む走ってキレル性能領域であると読み取ることができると思います。比較投球はINCEPTIONと行いましたが、率直に曲りだけを求めるのであればINCEPTIONですが、汎用性を含めた視点でPerformanceを検証すると明らかにINCEPTION PEARLのほうが利便性の高さを感じます。それはPearl Coverstockであってもオイルに対しての弱さは全く感じられず、それどころかPearl Coverstockでも十二分と感じるほどしっかりと曲りを得ることができるからです。ショップでも多くの皆様が求める、またショップマンが広い領域でしっかりとPerformanceをだせると確信して薦めることができる仕上がりになっています。どのショップでも”必ずPerformanceが約束できる性能”と”幅広いコンディションに対応する”に値する信頼性のボール在庫で持つはず。そのボールがこのINCEPTION PEARLです。

特記事項

回転をかけなくても勝手に回転するような最新コア構造とミディアムコンディションでバックエンドでキレを出すための最新のカバーストック。ボウラーがパフォーマンスを発揮するために開発され、デザインされました。